令和２年度　全国高等学校総合体育大会
第70回全国高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会
実　施　要　項

主　催　　公益財団法人全国高等学校体育連盟
公益財団法人日本スケート連盟　公益財団法人日本アイスホッケー連盟
長野県　長野県教育委員会　長野市　長野市教育委員会　岡谷市　岡谷市教育委員会
軽井沢町　軽井沢町教育委員会
共　催　　読売新聞社
後　援　　スポーツ庁　公益財団法人日本スポーツ協会　日本放送協会　公益財団法人長野県スポーツ協会
公益財団法人長野市スポーツ協会　公益財団法人岡谷市スポーツ協会　軽井沢町スポーツ協会
主　管　　公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部　長野県高等学校体育連盟
長野県スケート連盟　長野県アイスホッケー連盟

1　会期

区　分	競　技　名	期　　日
開　始　式	スピード競技 フィギュア競技 アイスホッケー競技	令和３年１月２１日（木）
競　　技	スピード競技 フィギュア競技	令和３年１月２１日（木）～１月２４日（日）
	アイスホッケー競技	令和３年１月２１日（木）～１月２５日（月）

2　会場

区　分	競　技　名	会　　場
開　始　式	スピード競技	長野市オリンピック記念アリーナ（エムウェーブ）
	フィギュア競技	長野市若里多目的スポーツアリーナ（ビッグハット）
	アイスホッケー競技	やまびこスケートの森アイスアリーナ 軽井沢風越公園アイスアリーナ
競　　技	スピード競技	長野市オリンピック記念アリーナ（エムウェーブ）
	フィギュア競技	長野市若里多目的スポーツアリーナ（ビッグハット）
	アイスホッケー競技	やまびこスケートの森アイスアリーナ 軽井沢風越公園アイスアリーナ

3　競技種別

(1) スピード競技

	距　離					団体種目
男　子	500m	1000m	1500m	5000m	10000m	2000mリレー・8周チームパシュート
女　子	500m	1000m	1500m	3000m		2000mリレー・6周チームパシュート

（2）フィギュア競技

男　子	シングルスケーティング
女　子	シングルスケーティング

(3)アイスホッケー競技

男　子	学校別トーナメント

4　競技日程

	スピード競技	フィギュア競技	アイスホッケー競技
21 (木)	①男子　5000m ②女子　 500m ③男子　 500m	①女子予選Ａグループ ショートプログラム	第1回戦
22 (金)	①女子　1000m ②男子　1000m ③女子　3000m	①女子予選Ｂグループ ショートプログラム ②男子予選 ショートプログラム	第2回戦
23 (土)	①男子 10000m ②女子　1500m ③男子　1500m	①女子予選Ｃグループ ショートプログラム ②男子決勝 フリースケーティング	準々決勝
24 (日)	①女子　2000mリレー ②男子　2000mリレー ③女子チームパシュート（6周） ④男子チームパシュート（8周）	①女子決勝 フリースケーティング ②エキシビション	準決勝
25 (月)			決　勝

5　競技規定

2020年度公益財団法人日本スケート連盟（以下「日本スケート連盟」という）、公益財団法人日本アイスホッケー連盟（以下「日本アイスホッケー連盟」という）競技規則・規程並びに本大会要項によるほか、公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部（以下「スケート専門部」という）規程による。

6　競技方法

（1）スピード競技

ア　男子・女子ともに、チームパシュートレースを除く各距離及び種目は、ダブルトラックで競技を行う。その競技場は、1周400mの標準トラック（Ｃタイプ）とする。また、全ての競技・種目は、タイムレースで順位をつける。

イ　男子・女子ともに、1000m以上の距離は、カルテットスタートの競技方法を採用する。

ウ　グループ分けと組み合わせ

※ここでの「タイムランキング」とは、前年度及び当年度開催された、国際競技会を含む日本スケート連盟公式競技会における当該距離の自己最高タイムランキング（2020年12月25日付）をいう。

① 各距離の組み合わせはタイムランキングよって編成される。このとき、同タイムの選手及びタイムのない選手は抽選により順位づけられる。また、同じ組に同一校の選手が入らないように調整する。但し、同一カルテット内では調整しない。これらは、スケート専門部、長野県スケート連盟代表、及び令和2年度全国高等学校総合体育大会（冬季大会）長野県実行委員会（以下、「実行委員会」という）により事前に抽選される。

② スタート順は、タイムのない選手、次にタイムランキング下位の組から滑走する。但し、スケート専門部及び実行委員会が気象条件を勘案し、暖気等で中断等が予想される場合や、明らかにタイムランキング上位の選手が不利な条件になると判断した場合はタイムランキング上位から滑走させることができる。

③ 組み合わせ後に棄権者が出た場合は、競技開始１時間前までは組み合わせを再編成する。

④ 選手変更は、その距離・種目開始1時間前までに行うことができる。但し、補欠選手は当該校の選手の位置と入れ替えるものとする。

⑤ チームパシュートレースの組合せ方法は、男子・女子ともに学校毎の1500mのエントリーした選手数とそのタイムを参考にグループ分けをして組み合わされる。グループ分け及びグループ内での組合せは以下のとおりとする。

■Aグループ：1500mに2名エントリーの学校。組み合わせは、1500mにエントリーした下位者のタイムで行う。

■Bグループ：1500mに1名エントリーの学校。組み合わせは、1500mにエントリーされた選手のタイムで行う。

■Cグループ：1500mにエントリーのない学校。組み合わせはフリー抽選とする。

■スタート順：Cグループから滑走し、次にBグループの下位の組からAグループ下位の組へと順次続く。

⑥ 2000mリレーの組み合わせは、リレーにエントリーした選手の、500m申告タイム上位4選手を平均したランキングによって組み合わされる。

⑦ 2000mリレー及びチームパシュートレースに出場する場合は、安全対策として、ヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）ネックプロテクション・シンガード・アンクルプロテクション・手袋の着用を義務付ける。なおレーシングスーツは、カットレジスタント仕様、ブレードは前後カットをしてあることが望ましい。

エ 各距離24位までと、2000mリレー及びチームパシュートの12位までに各1点を与える。

オ 入賞は、2000mリレー及びチームパシュートを含む各距離8位までとし、得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。

カ 男女各総合（学校対抗）順位は、2000mリレー及びチームパシュートを含む各距離の得点を学校別に合計し、その合計点により順位を決定する。但し、同点の場合は、総合6位以内に限り上位入賞の多い学校を上位とする。その決定はより上位を有する数による。

（2）フィギュア競技

ア 競技は予選、決勝方式により行う。

【予選】男子クラス・女子クラスともにショートプログラムにより行う。ISUジュニアの課題を適用する。

【決勝】男子クラス・女子クラスともにフリースケーティングにより行う。ISUジュニアの、男子及び女子のバランスのとれたフリースケーティングを適用する。

イ 選抜方法

① 男子クラス・女子クラス予選の得点のそれぞれ上位24位までの選手が決勝に進出する。

② 参加人数が、男子クラス・女子クラスそれぞれにおいて参加人数が多い場合は、2つ以上の組に分けて予選を行う。

③ 予選の組分け方法

当該年度の全日本フィギュアスケート選手権大会出場の選手、当該年度の全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会上位12位までの選手、前年度の本大会上位12位までの選手を、前記大会順、入賞順に2つ以上の組に振り分け、それ以外の選手は、バッジテスト級ごとにそれぞれ抽選で2つ以上の組に分ける。組分けの抽選は、技術代表、スケート専門部及び実行委員会の責任において事前に行う。組分け後に棄権者が出た場合でも、組の再編成は行わない。

ウ 採点方法

ＩＳＵジャッジングシステムで行う。

エ 滑走時間

① 男子クラス	予選	ショートプログラム	(2分40秒±10秒)
	決勝	フリースケーティング	(3分30秒±10秒)
② 女子クラス	予選	ショートプログラム	(2分40秒±10秒)
	決勝	フリースケーティング	(3分30秒±10秒)

オ 成績

① 個人成績

決勝進出者については、予選の得点と決勝の得点の合計点により個人順位を決定する。同点の場合はフリースケーティングの得点が高い選手を上位とする。決勝へ進出できなかった者については、決勝進出者の最後の順位に続けて予

選の得点により個人順位を決定する。同点の場合は、技術点の高い者を上位とする。

② 総合成績

個人順位の逆転法（最下位の順位点を1点とし順位が一つ上がるごとに1点ずつ加点していく）により個人に順位点を与え、順位点を学校別に集計し、総合順位を決定する。但し、同点の場合は上位者のいる学校を上位とする。

（3）アイスホッケー競技

ア トーナメント競技方法により、1位、2位、3位（2校）までを決定する。

イ 組み合わせ抽選は、スケート専門部、長野県アイスホッケー連盟及び実行委員会合同での事前抽選とする。

ウ 組み合わせ抽選の際、前回大会1位、2位、3位（2校）の学校をシードし、地区は考慮しない。

7 引率・監督

（1）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また校長から引率を委嘱された部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。

（2）監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

但し、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

【補足事項】

■スピード競技

① やむを得ない事情により当該校の職員または部活動指導員が引率できない場合は、当該学校長から委嘱された他校の職員または「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）が引率することができる。但しその際には参加申込書に委嘱状の写しを添付すること。また、監督と引率責任者が異なる場合は、十分な打ち合わせをすること。

② 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

■フィギュア競技

① 引率責任者は監督を兼任し、当該校の職員とする。但し、やむを得ない事情により当該校の職員が引率できない場合は、当該学校長から委嘱された他校の職員が引率することができる。その際は、申込時に委嘱状の写しを添付すること。

② コーチ（インストラクター）は、当該学校長が認める指導者とし、当該学校長から委嘱された外部指導者も認める。その際、引率責任者と十分な打ち合わせをすること。

③ 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

■アイスホッケー競技

① 監督と引率責任者は兼務するものとする。

② 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

8 参加資格

（1）選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し休学中、留学中の生徒を除く。

（2）選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、都道府県スケート連盟または都道府県アイスホッケー連盟を通じて、それぞれ日本スケート連盟または日本アイスホッケー連盟に登録された者であること。

（3）年齢は、平成13(2001)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、スケート専門部が責任を持って調整確認する）

大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。

（4）チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

（5）複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。

（6）転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

大会開始前のエントリー変更期限前に6か月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。

(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

ア 上記の(1)(2)に定める生徒以外で、大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。

イ 上記の(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

[大会参加資格の別途に定める規定]

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加を認める条件

ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

(1) スピード競技

ア 出場は1校1距離2名以内とし、補欠は1名とする。また個人の出場制限は2距離以内（2000mリレー及びチームパシュートを除く）とし、補欠も1距離と見なす。

※1選手の最大エントリー数は、個人種目（2距離以内）の他、2000mリレー及びチームパシュートの4種目とする。

イ 2000mリレーの登録は6名以内とし、出場者はそのうちの4名とする。

ウ チームパシュートの登録は4名以内とし、出場者はそのうちの3名とする。

エ 申し込み選手のほか、男子チーム女子チーム別に、監督及びコーチそれぞれ1名以内とする。

オ スピードスケートバッジテストまたはショートトラックバッジテストＣ級以上の資格取得者であること。

(2) フィギュア競技

ア 共通の参加制限

① 2020年9月1日現在、日本スケート連盟フィギュアスケーティングバッジテスト、男子・女子ともに6級以上の資格取得選手であること。但し、女子6級取得選手については、下記「イ」の参加制限を課す。

② 出場は、1校男子女子それぞれ選手3名補欠1名以内とする。補欠との選手変更は、予選滑走順抽選までに文書で届け出た場合のみ認める。

③申し込み選手のほか、監督は参加校ごと、男子クラス・女子クラスともにそれぞれ1名以内、インストラクターは参加選手1名に対し1名以内とする。

④ 都道府県代表特別枠

男子6級以上、女子6級以上の資格による出場者がいない都道府県については、都道府県特別枠として、男子5級女子5級取得選手に限りそれぞれ1名の選手の出場を認める。

イ 女子6級以上取得選手の参加制限

女子6級以上取得の選手で、最大126名以内となるよう以下の条件で調整する。

① 参加人員

(a)基本人数＋(b)日本スケート連盟推薦枠人数＋(c)選手数比例配分＋(d)開催都道府県枠人数とする。

② 参加制限

(a) 基本人数は各都道府県とも６級以上取得者１名とする。該当者の無い都道府県の人数は比例配枠に組み入れる。

(b) 日本スケート連盟枠は前年度の下記大会で条件を満たす成績を収めた者とし、該当の都道府県に人数枠を与える。

■前年度全国高等学校スケート競技選手権大会　12 位以内
■前年度全日本フィギュア競技選手権大会　12 位以内
■前年度全日本フィギュアジュニア競技選手権大会　12 位以内
■前年度全国中学校スケート大会　上位入賞者
■その他に、その年に際立った成績を残した者

(c) 選手数比例配分については、６級以上登録選手数を基に、全国高体連スケート専門部フィギュア委員会が各都道府県に比例配分し、各都道府県の６級以上取得選手出場枠を決定する。

(d) 開催都道府県枠の最大人数は、６級以上取得選手登録数の４分の１とする。

（3）アイスホッケー競技

ア 申し込み選手のほか、監督1名、コーチ1名、トレーナー1名以内とする。但し、チーム事情によりトレーナー1名をコーチとしてもよい。

イ 各ブロックで予選を行い、代表校を決定する。出場校は各ブロックからの代表26校と開催地推薦校を加えたチームとする。
(北海道ブロック8校、東北ブロック5校、関東ブロック8校、北信越・東海・近畿ブロック4校、中国・四国・九州ブロック1校)

ウ 1学校1チームとし、1チーム競技出場者はゴールキーパー1名以上2名以内を含めて、22名以内とする。
但し、試合開始時に最低でも5名スケーターと1名のゴールキーパーを氷上に送り出すことができなければならない。

エ 選手は、フェイスマスク（全面を覆うもの）、ネックガード、マウスピースを着用すること。

（4）外国人留学生

外国人留学生については、スピード競技・フィギュア競技は、1校男子女子ともに各1名、アイスホッケー競技は、競技出場2名以内とする。

10 参加申込み

※個人情報の取扱について

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用されることはない。
（詳しくは大会ホームページの「個人情報取扱」を参照のこと）

（1）申込み期限

申込み様式の送付及びデータ送信については以下のとおりとする。

ア　原本送付（様式1～様式11H）　**令和2年12月25日（金）消印有効**

イ　データ送信

①　都道府県別申込	（様式 1～3）	**令和2年12月25日（金）正午必着**
②　学校別申込	（様式 4）	
③　スピード競技申込	（様式 5S～６S）	
④　アイスホッケー競技申込	（様式10H～11H）	
⑤　フィギュア競技申込	（様式 8F～9F）	**令和2年12月18日（金）正午必着**

※スピード競技の出場距離、フィギュア競技の演技予定要素リストは、日本スケート連盟web申込を必ず行うこと。

（2）申込先

〒380-0802
長野県長野市上松1丁目16番地12　長野県長野高等学校金鵄会館内
令和2年度全国高等学校総合体育大会（冬季大会）長野県実行委員会 宛
TEL：026-219-2491　FAX：026-219-2507　e-mail：2020nagano.ih@ngn-hssp.org

（3）申込み方法

ア 都道府県申込責任者は、参加校の関係書類(様式4～様式11Ｈの必要な書類)を確認の上、大会ホームページ（ http://70in-high.jpn.org/ ）より書類（ 様式1～様式3・都道府県選手団本部役員等来会連絡票 ）

をダウンロードして下記の書類を作成し、所属高等学校体育連盟会長を経由して送付すること。
同時に入力済み書類(様式1～様式3・選手団連絡票)のエクセルファイルを電子メールにて添付送信すること。

□	様式1	申込送付書及び送金確認書	【郵送】及び【データ送信】
□	様式2	都道府県選手団申込一覧表	【郵送】及び【データ送信】
□	様式3	役員・視察員宿泊申込書	【郵送】及び【データ送信】 ※配宿センターにもデータ送信
□	都道府県選手団本部役員等来会連絡票		【郵送】及び【データ送信】

イ 参加校は大会ホームページ（ http://70in-high.jpn.org/ ）より各申込用ファイル（ 学校別申込用、各競技用 ）をダウンロードして、必要な書類を作成し、該当都道府県申込責任者に提出すること。同時に、入力済み書類（ 様式4～11H ）およびプログラム掲載用写真を電子メールにて添付送信すること。
その際、全ての様式について削除せず（ 様式番号がないものも含め ）送信すること。

① 学校別申込ファイル(entryform4.xlsx)

□	様式4	学校別参加申込書	【郵送】及び【データ送信】

② スピード競技申込ファイル(entryform5-7.xlsx)
参加校は、日本スケート連盟ホームページ（http://skatingjapan.or.jp）国内競技会オンライン大会申込から、参加選手の登録番号・パスワード（日本スケート連盟登録者へは葉書で通知済み）を入力し、大会名(令和2年度全国高等学校総合体育大会第70回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会)を選択し、出場種目等を入力する。オンラインシステムへの入力は、11月24日(火)に開始し、12月25日(金)正午で終了する。終了後の入力はできない。なお、このシステムを利用し、組合せの基準となるタイムランキングのリストを作成するため、「各種目の補欠」「2000mリレー」「チームパシュート」の入力の必要はない。

□	様式5Ｓ	スピード競技出場申込書(男・女)	【郵送】及び【データ送信】
□	様式6Ｓ	スピード競技宿泊申込書	【郵送】及び【データ送信】 ※配宿センターにもデータ送信
□	スピード競技宿泊者名簿		【郵送】及び【データ送信】 ※配宿センターにもデータ送信
□	様式7Ｓ	スピード競技最高記録確認依頼届	【FAX送信】
□	プログラム掲載用写真(チーム写真横型)		【データ送信】

③ フィギュア競技申込ファイル(entryform8-9.xlsx)

□	様式8Ｆ	フィギュア競技出場申込書(男・女)	【郵送】及び【データ送信】
□	様式9Ｆ	フィギュア競技宿泊申込書	【郵送】及び【データ送信】 ※配宿センターにもデータ送信
□	フィギュア競技宿泊者名簿		【郵送】及び【データ送信】 ※配宿センターにもデータ送信
□	フィギュア競技演技構成表		【郵送】または【データ送信】
□	プログラム掲載用写真(個人写真横型)		【データ送信】

【演技予定要素リストについて】
演技予定要素リストは、参加選手個人において、令和3年1月８日(金)までに、日本スケート連盟ホームページ「競技会オンライン申込サイト」により申し込むこと。

④ アイスホッケー競技申込ファイル(entryform10-11.xlsx)

□	様式10Ｈ	アイスホッケー競技出場申込書	【郵送】及び【データ送信】
□	様式11Ｈ	アイスホッケー競技宿泊申込書	【郵送】及び【データ送信】 ※配宿センターにもデータ送信
□	アイスホッケー競技宿泊者名簿		【郵送】及び【データ送信】 ※配宿センターにもデータ送信
□	アイスホッケー競技組合せ抽選会議参加確認用紙		【郵送】または【FAX送信】
□	選手・スタッフ登録変更届		変更があるときは監督主将会議までに提出
□	オールメンバー表		試合ごとに提出
□	プログラム掲載用写真(チーム写真横型)		【データ送信】

ウ スピード競技「最高記録確認」および「記録の修正」について

データ送信及びオンライン申込み締め切り日（12月25日）以降に更新された記録は、タイムランキングには反映されない。確認のため、データ締め切り後各距離のタイムランキングを実行委員会のホームページに掲載する。

各校の記載責任者は、掲載期間中（12月30日～1月3日）に、申込み締め切り日以前に開催された大会の記録がタイムランキングに反映されていない場合、または、ランキングのタイムに修正がある場合は、「様式7Ｓ」に必要事項を記入し、令和3年1月４日(月)10時までに、実行委員会事務局宛にＦＡＸ及び電子メールで提出すること。

なお、期限までに修正申込がされない場合はその後の変更を認めない。

また、修正を電子メールで送信する場合は、表題に「【最高記録確認】○○○○高等学校」と必ず明記すること。

エ 参加料、プログラム代金及び大会報告書代金の送金は銀行振込とし、銀行で発行された振込金受領書のコピーを必ず申込用紙の所定の欄に貼付すること。なお、実行委員会からは、各参加校に参加料・プログラム代金等の領収書は発行しない。

オ 送金の際には、実行委員会が指定した金融機関口座に、都道府県代表者が電信扱いで振り込むこと。その際の振込手数料は申込者の負担とする。また、送金依頼人名は都道府県名と代表者名がわかるようにすること。

カ 申込書類の送付は、発送記録が残る方法（書留等）で行うこと。

キ 申込期限に遅れたもの、申込書類に不備のあるものは受け付けない。

11 参加料について

ア スピード競技

1名1距離ごとに、4,500円。（2000mリレー及びチームパシュートは除く）但し補欠選手の参加料は徴収しない。

イ フィギュア競技

1名、4,500円。但し、補欠選手の参加料は徴収しない。

ウ アイスホッケー競技

1チーム、45,000円。

エ 申込と同時に納入すること。申込締め切り後は、参加の取り消しがあっても返金はしない。

（1）振込先

振込先	指定銀行	八十二銀行	県庁内支店
	預金口座	店番　２１２	（普通）口座番号　７３７４４６
	名 義 人	０２総体スケート・アイスホッケー　（ゼロニソウタイスケート・アイスホッケー）	

（2）プログラム

参加校競技別に1部無償配布する。その他は1部1,500円で販売する。代金は参加申込と同時に納入すること。

（3）大会報告書

競技成績が掲載されている大会報告書は、1部2,000円（郵送料込）で販売する。購入を希望する学校は、参加申込と同時に納入すること。

12 表彰

（1）スピード競技

ア 男女別に、学校対抗6位までに賞状、優勝校には（公財）全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、（公財）日本スケート連盟会長杯（以上持ち回り）、ＮＨＫ杯及び読売新聞社杯を授与する。

イ 男女別に、各距離の8位までに賞状、3位までに入賞メダルを授与する。

（2）フィギュア競技

ア 男女別に、学校対抗6位までに賞状、優勝校には（公財）全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、（公財）日本スケート連盟会長杯（以上持ち回り）、ＮＨＫ杯及び読売新聞社杯を授与する。

イ 男女別に個人8位までに賞状、3位までに入賞メダルを授与する。

（3）アイスホッケー競技

ア 優勝校には（公財）全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、（公財）日本アイスホッケー連盟会長杯（以上持ち回り）、ＮＨＫ杯及び読売新聞社杯を授与する。

イ 優勝校の各選手に賞状と優勝メダルを授与する。

ウ 準優勝校の各選手に賞状と準優勝メダルを授与する。

エ 3位（2校）の各選手に賞状と入賞メダルを授与する。

13 宿泊

(1) 宿泊申込については、必ず長野県実行委員会配宿センター（以下、「配宿センター」という。）にデータ送信すること。
その際、宿泊関係以外の様式が付いたままでも構わない。（Email:　　）
なお、アイスホッケー競技の宿泊申込みについては、岡谷会場・軽井沢会場の双方に希望タイプを記入し、試合会場決定後、配宿センターが宿泊要項にしたがって配宿する。
また、準決勝以上に進み岡谷会場から軽井沢会場に移動する学校は、配宿センターが指定した宿舎を配宿する。

(2) 宿泊申込書の原本は必ず実行委員会宛にメール送信及び送付すること。

(3) 詳細については、宿泊要項による。

14 輸送

輸送については、輸送要項による。

15 医療救護

医療救護については、医療救護要項による。

16 式典及び諸会議

区分	競技名	日時	会場
抽選会議	スピード競技	1月 5日（火）14時	長野県長野高等学校金鵄会館
	アイスホッケー競技	1月 4日（月）14時	長野県長野高等学校金鵄会館
監督会議	スピード競技	1月20日（水）10時	長野市オリンピック記念アリーナ
監督主将会議	アイスホッケー競技	1月20日（水）10時	オンライン会議
引率責任者（監督）会議 滑走順抽選	フィギュア競技	1月20日（水）11時	オンライン会議及び代表者責任抽選
開始式	スピード競技	1月21日（木）9時30分	長野市オリンピック記念アリーナ
	フィギュア競技	1月21日（木）11時50分	長野市若里多目的スポーツアリーナ
	アイスホッケー競技	1月21日（木）8時	やまびこスケートの森アイスアリーナ
		1月21日（木）7時30分	軽井沢風越公園アイスアリーナ
閉会式	スピード競技	1月24日（日）競技終了後	長野市オリンピック記念アリーナ
	フィギュア競技	1月24日（日）競技終了後	長野市若里多目的スポーツアリーナ
	アイスホッケー競技	1月25日（月）競技終了後	軽井沢風越公園アイスアリーナ

17 留意事項

(1) 諸事情により不参加が決定した学校は、速やかにその旨をFAXまたは電子メールで実行委員会事務局に連絡すること。
(2) 各競技の練習時間は、実行委員会が割り当てる。
(3) スピード競技出場者は、必ずバッジテスト認定証を携帯しなければならない。
(4) フィギュア競技出場者は、大会期間中バッジテスト受験者手帳を携帯していなければならない。
(5) フィギュア競技の引率責任者（兼監督）は、選手のショートプログラム競技で使用する音楽の録音媒体を滑走順抽選会議までに提出すること。
(6) フィギュア競技で使用する音楽の録音媒体はＣＤとする。録音媒体には、学校名・選手名を明記すること。但し、シール等を媒体に貼付しないこと。また、万一に備えて予備のＣＤを必ず用意しておくこと。
(7) 貴重品の管理については、各自の責任において行うこと。
(8) 本大会に関することは、競技会場・施設に問合せをしないこと。
(9) この要項に定めるもののほか、新型コロナウイルス感染症対策に関しては、関係する省庁、自治体、競技団体及び業界団体が定めるガイドラインに従うものとする。

18 実行委員会事務所･競技会場事務所

（1）実行委員会長野事務所 【令和３年1月17日（日）まで、及び1月25日（月）から3月31日（水）まで】
〒380-0802
長野県長野市上松1丁目16番地12　長野県長野高等学校金鵄会館内
令和2年度全国高等学校総合体育大会（冬季大会）長野県実行委員会
第70回全国高等学校スケート競技･アイスホッケー競技選手権大会実行委員会事務所
TEL：026-219-2491　FAX：026-219-2507　e-mail：2020nagano.ih@ngn-hssp.org

（2）実行委員会競技期間事務所 【令和3年1月18日（月）～令和3年1月24日（日）】
〒381-0025
長野県長野市北長池195番地　エムウエーブ内
令和2年度全国高等学校総合体育大会（冬季大会）長野県実行委員会
第70回全国高等学校スケート競技･アイスホッケー競技選手権大会統括事務所
TEL：026-〇〇〇-〇〇〇〇　FAX：026-〇〇〇-〇〇〇〇

（3）フィギュア競技会場事務所 【令和3年1月18日（月）～令和3年1月24日（日）】
〒380-0928
長野県長野市若里3丁目22番2号　ビッグハット内
令和2年度全国高等学校総合体育大会（冬季大会）長野県実行委員会
第70回全国高等学校スケート競技･アイスホッケー競技選手権大会フィギュア事務所
TEL：026-〇〇〇-〇〇〇〇　FAX：026-〇〇〇-〇〇〇〇

(4) アイスホッケー競技岡谷会場事務所 【令和3年1月18日（月）～令和3年1月23日（土）】
〒394-0055
長野県岡谷市内山4769番14　やまびこスケートの森アイスアリーナ内
令和2年度全国高等学校総合体育大会（冬季大会）長野県実行委員会
第70回全国高等学校スケート競技･アイスホッケー競技選手権大会アイスホッケー岡谷事務所
TEL：0266-〇〇-〇〇〇〇　FAX：0266-〇〇-〇〇〇〇

(5) アイスホッケー競技軽井沢会場事務所 【令和3年1月18日（月）～令和3年1月25日（月）】
〒389-0111
長野県北佐久郡軽井沢町長倉182番地3　軽井沢風越公園アイスアリーナ内
令和2年度全国高等学校総合体育大会（冬季大会）長野県実行委員会
第70回全国高等学校スケート競技･アイスホッケー競技選手権大会アイスホッケー軽井沢事務所
TEL：0267-〇〇-〇〇〇〇　FAX：0267-〇〇-〇〇〇〇

19 各会場の住所

区 分	会 場 名	住 所
スピード競技	長野市オリンピック記念アリーナ	〒381-0025 長野県長野市北長池195番地
フィギュア競技	長野市若里多目的スポーツアリーナ	〒380-0928 長野県長野市若里3丁目22番2号
アイスホッケー競技	やまびこスケートの森アイスアリーナ	〒394-0055 長野県岡谷市内山4769番14
	軽井沢風越公園アイスアリーナ	〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉182番地3